

港町・神戸の“レトロ建築” ウオッチング！

2024年11月26日（火）

神戸居留地返還から百有余年、開港以降の歴史的建造物が比較的多く残っている海岸通・旧居留地から中山手・相樂園までを気の赴くままに歩く。

港町・神戸のど真ん中、旧居留地界隈。開港当初は外国人占有地であったこの一隅は、異国の香りを漂わせる街・神戸「まちづくり」の原点となる。

そこから連なる南京町・元町辺りへと、空気が静かに流れて拡散する。“レトロ”と新しさが混在する令和の異国情緒を、人生の紅葉期真只中の仲間たちで存分に享受しようではないか！？



都心のオアシス・相樂園

さあ、わが国が誇る錦秋の候、五感（視・触・聴・嗅・味）や第六感（直観）などの人の持てる知覚の全てを駆使して、港町・神戸の“異国情緒”に存分に浸りながらの“町並み・歴史・文学・味覚”散歩は、如何でしょうか！

水先案内人：牧 彰（会員）

○参集地：阪急「茨木市」駅9時30分（時間厳守）

○順 路：阪急「茨木市」9:44⇒10:28「阪急三宮」～（昼の宴）～神戸市役所展望ロビー～東遊園地～旧居留地～南京町～元町～県公館～神戸栄光協会～相樂園～旧竹中大工道具館～生田神社～「阪急三宮」・「JR 三ノ宮」17時頃解散

○昼の宴：「ダイナミックキッチン燦 SUN 神戸（11:00～12:00）」☎050-3199-1485

交通センタービル10階

日本各地の厳選素材・郷土料理をスタイリッシュに愉しむ“素敵なひと時”を！

鯛めしランチなど（2,000円程度）飲み物は別途

○定 員：12名（貸切個室の定員による） 申込締切10月3日（木）

○参加費：無料（会員外は資料代100円）

○申込先：「街 ing いばらき」代表・阪田 浩（080-1436-9881）

Tel&Fax/072-627-3480 E-mail/ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

※本会行事は自由参加です。不測の事故・傷害などは、自己負担でご対応ください。

<レトロ建築>

“レトロ”とは、懐旧的を意味する retrospective からの造語で、レトロファッション、レトロ商品、レトロ建築などの言葉を派生的に創り出している。“レトロ”には、単に懐旧的を意味するだけで、特にどの時代を懐かしむと決まった訳ではないが、古き良き時代を懐かしむ傾向として、現代生活の中にしっかりと根を下ろしている。

“レトロ”とは、全てが合理化され平準化されていく管理社会の流れに対する無意識の抵抗として、今後も様々な場での活性化要素であり続ける「キーワード」なのである。

港町・神戸の“レトロ建築”ウォッチング（2）



兵庫県公館の桜

従来の日本社会は、万事身体健全な壮年男子の視線で造られてきました。しかし、人類の半数は女性であり、また、その内の半分は小児・高齢者です。人口の凡そ3/4を占める社会的弱者を自然に受け入れてこそ、真に健全で潤いある“まちづくり”といえましょう。

“環境”と“人権”を理念とする今世紀は、“女性の時代”といわれています。「無駄を省く」合理性と「無駄を活かす」創造性を兼ね備えた“新しい女性像”が、今、切に求められているのです。

今回の“タウンウォッチング”は、“女性の感性”と“弱者の目線”で“人と街”をウォッチングし、以下の項目などについてよく考えてみよう。

♣ 自然との共生（持続可能な社会構築のために）

- ◇神戸市は、日本一緑化率が高い都市といわれています。“建築”と併せて、“樹木”もウォッチングしよう。
- ◇欧米では、街路樹は“都市の顔”といわれています。国際性豊かな神戸の街路樹に注目し、樹種や常緑樹・落葉樹・在来種・外来種・花木などの違いについて調べてみよう。
- ◇これからの施設は、“環境共生建築”とすべきでしょう。自然エネルギーの活用や、自然採光・自然喚起・窓の大きさなどをよく調べよう。
- ◇西日や夏季の強い日差しへの対策は？ ガラスの種類・ルーバーや庇の有無・樹木の効用について調べよう。
- ◇都市の保水力を高めて、ヒートアイランド化を抑制する配慮は？ 透水性舗装の有無・植栽面積・屋上緑化・親水施設などに注目しよう。
- ◇無機質の都会に四季折々の風情を添える演出は？ 落葉高木・パーゴラ・壁面緑化・花・噴水・せせらぎなど。

♣ ノーマライゼーションの推進（バリアフリーからユニバーサルデザインへ）

- ◇交通量に見合う道路幅？ 車道と歩道の段差解消や歩行者の安全対策などは？
- ◇施設入口の扉幅・開閉方法・形状・高さなどは、万人に対して適切か？
- ◇誰でも安心して自由に使える清潔で快適な公衆トイレが是非とも必要！
- ◇施設内外の階段幅・踏面・蹴上・手すりなどは、弱者に対しても十分配慮されているか？
- ◇病院のリハビリ訓練室は、いつもお年寄りで賑わっています。歩道は滑らず躓かず、転んでも怪我しづらい材質にしたいものです。
- ◇カウンター・テーブル・電話台の高さなどは、車椅子や幼児への配慮が必要なのは？
- ◇日本の都市街路には視聴者用点字タイルが氾濫しているが、お年寄りや女性が躓く要因ともなっています。この際、点字タイルの効用などについて考えてみよう。
- ◇玄関庇は雨傘の開閉に十分か？ 都会にも雨宿りのための軒下空間が必要です。

♥ アメニティの演出（街の活性化のために）

- ◇“レトロ建築”と“現代建築”の相違や、“レトロ建築”を保存する意義について考えてみよう。
- ◇ストリート・ファニチャー（街灯・ベンチ・公衆電話・屑入れなど）の必要性について。
- ◇歩道や公園内の塑像・モニュメント・絵画などの効用は如何？
- ◇平面駐車場・立体駐車場ビルは、街並みを乱していないか？
- ◇事務所や駐車場ビルでも、足元の賑わい（店舗など）は必要です。
- ◇アーケードは必要か？ 必要な場合は、どのような構造・形態がよいと思われるか？
- ◇隣接する施設間の形態・色彩・質感などの統一・調和が大切。
- ◇“有機的まちづくり”には、植物だけでなく野鳥や犬・猫などの小動物との共生も不可欠です。
- ◇神社・仏閣・小公園や安らぎ・寛ぎの自由広場も大切な都市の要素です。
- ◇新旧建物の調和が大切！ 歴史遺産と同様に、一般の古い建物も大切にされているか？
- ◇24時間営業のコンビニや、自動販売機は必要以上にあるのでは？

◆ 街並みの美化（地域整備への貢献）

- ◇インフラの共同溝化は、“まちづくり”の基本です。無粋な電柱は、即刻整理・撤去しよう。
- ◇外壁や量感による威圧感・圧迫感の緩和（適切に分割配置・壁面後退など）は大切。
- ◇ペットや鳩などの糞は、始末されているか？ 塵芥・大型廃棄物などはどうか？
- ◇老朽化して放置されているビルはあるか？ 不統一な看板・サイン類は見苦しくないか？
- ◇歩道の仕上げ材や歩道橋・地下道の設置は妥当か？
- ◇施設や緑（特に街路樹）のメンテナンスは、きちんとされているか？
- ◇不適切な駐輪場は、街並みを乱す元凶です。自転車・バイク置場は適切にあるか？
- ◇緑化の促進を促し、地域の防災拠点となる広場などは不可欠です。

（梅花女子大学生活科学科講義録より）